

講義名	中小企業経営論			
担当教員	長坂 泰之			
開講期・曜日・時限	後期 月曜日 2時限	授業形態	講義	
履修開始年次	3年生	単位数	2	備考

主題と概要

本科目では、中小企業経営に関する幅広い知識と専門領域で要求される知識・実践的能力を身につけることで、社会に貢献できる学生を育てます。

日本の企業の約9割が中小企業であり、また雇用の約70%が中小企業と言われています。日本における中小企業の役割は非常に重要であり、特に地域において重要な役割を果たす中小企業が、実際にどのような経営、事業活動を行っているのかについて、体系的に学ぶことを目的としています。

本科目では、中小企業の経営に関して、主として中小商業の社会における役割、経営戦略、支援策について学ぶとともに、事例から中小商業等の実態を学ぶことなどによって、中小企業経営に対する理解を深めます。

なお、本講義は、中小企業経営（主に中小商業）に興味がある学生に向けた講義です。

到達目標

(1) 中小企業の経営に関して主として中小商業の社会の役割及びその変化について必要な知識を身に付けることができる。

(2) 中小企業の経営に関して主として中小商業の経営に必要な知識を身に付けることができる。

(3) 中小企業の経営に関して主として中小商業に対する様々な支援に関する知識を身に付けることができる。

(4) 以上から、中小企業経営全般について理解することにより、中小企業経営に寄与できるようになる。

提出課題

毎回の小テスト
レスポンスを使用して、毎回の授業において出席及び当該授業の理解度チェックを兼ねた小テストを行います。
レポート(2回程度(予定))
中間まとめテスト、期末まとめテスト

課題(レポートや小テスト等)に対するフィードバック

原則として当該講義中または次回講義中に解説を行います。

評価の基準

毎回の出席(小テスト含む)及びレポート(2回程度)50%
中間まとめテスト25%、期末まとめテスト25%
なお、評価項目及びウェイトを変更することがあります。
また、小テスト、レポートで、定性的な記述において、全く同様のレポートもしくは類似しているレポートが存在した場合は、その全てのレポートを0評価とします。

履修にあたっての注意・助言他

座席指定
他の受講生の迷惑となる行為(私語、飲食、講義中の無断での入退出、ゲーム・動画の視聴など)は厳禁とし、違反者は厳重に対応します。場合によっては退出を命じることもあります。

教科書	.使用しない。				

プリント資料及び参考文献

資料
RYUKAポータルでの講義連絡からPDFで配信します。

参考文献
渡辺幸男他著、『21世紀中小企業論』第3版、有斐閣アルマ、2013年
植田浩史他著、『中小企業・ベンチャー企業論』新版、有斐閣コンバクト、2014年
石原武政、竹村正明(編著)、『1からの流通論』第2版、中央経済社、2016年

授業計画

1. 中小企業とは、中小企業経営とは？
2. 中小企業経営と企業家精神
3. 中小製造業の経営とその特徴
4. 中小商業の経営とその特徴
5. 中小商業の経営とその特徴
6. 中小企業経営に対する支援(国・県・市の支援策)
7. 中小企業経営に対する支援(中小企業診断士の役割)
8. 中間まとめテスト
9. 中小企業の経営戦略(事例から中小商業等の実態を学ぶ)
10. 中小企業の経営戦略(事例から中小商業等の実態を学ぶ)
11. 中小企業の経営戦略(事例から中小商業等の実態を学ぶ)
12. 中小企業の経営戦略(事例から中小商業等の実態を学ぶ)
13. 経営計画とビジネスプラン
14. 中小企業を創る(起業と創業)、まとめ
15. 期末まとめテスト

授業形態(アクティブ・ラーニング)

<input type="radio"/> ア: PBL(課題解決型学習)	イ: 反転授業(知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態)
<input type="radio"/> ウ: ディスカッション、ディベート	エ: グループワーク
<input type="radio"/> オ: プレゼンテーション	カ: 実習、フィールドワーク
<input type="radio"/> キ: その他(A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合)	

準備学修(予習・復習等)の具体的な内容及びそれに必要な時間

予習
事前にRYUKAポータルを通じて配布された資料の内容等について、参考文献やその他の書籍、インターネット等で調べてくこと。(2時間程度)

復習
授業中に強調されたところを中心に、資料と参考文献等を読み直し、理解を深めること。(2時間程度)

その他
1) 中間及び期末のまとめテストに関する勉強時間(各90分)
2) レポート
2回程度に必要な時間(各60分)

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

中小企業経営に関して自ら考え理解することができる。また、中小企業経営に関して、変わりゆく経営環境の動きに強い関心を持ち、企業組織の中で具体的な改善や解決の提案ができる。併せて、物流の基礎知識を身に付け、経営に関する問題探求と課題提案ができる。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

Responなどを使用して、教室内の意見を集約・発表することなどによって、様々な考え・意見が存在することを理解するとともに、自らの考えや理解を深めることを目指します。

実務経験の有無及び活用

実務経験あり。
経済産業省登録中小企業診断士、商店街、共同店舗、中小売業の経営診断の実験あり。流通の現場の実態を伝えます。

備考